

KISC

公益財団法人 かがしま産業支援センター
Kagoshima Industry Support Center



秋号
2016

株式会社下堂園
代表取締役社長 下堂 豊さん

今号の表紙



ゆたかみどり千両・萬両

株式会社下堂園

代表取締役社長 下堂 蘭 豊

＜企業概要＞

所在地 鹿児島市卸本町5-18
 創業 昭和29年3月
 従業員数 90名
 事業内容 茶の製造、卸・小売
 TEL 099-268-7281
 FAX 099-267-1503
 URL <http://www.shimo.co.jp>
 E-mail tea@shimo.co.jp

今号の表紙は、鹿児島市で昭和29年の創業以来「鹿児島茶を日本一のお茶に」という強い信念で、鹿児島茶の普及に取り組み、「走り新茶」として名高い「ゆたかみどり」を鹿児島随一の銘茶に育て上げるとともに、いち早く海外へも進出、有機栽培茶の生産や、直営のカフェを展開するなど、鹿児島茶の魅力を発信し続けている株式会社下堂園代表取締役社長の下堂蘭豊さんです。同社は、平成28年「第11回南日本経済賞」を受賞されています。

◇お茶づくりのこだわり

創業当時、鹿児島茶はまだ生産技術が確立されておらず評価の低い状態でした。先代社長は茶の技術者であり「鹿児島生まれの日本一おいしいお茶」を作りたいとの思いから静岡県で実験的に栽培され、鹿児島県が「ゆたかみどり」と命名した品種に着目し、生産農家と連携し栽培方法や製茶方法の研究に取り組み、「蒸し」と「揉み」の技術を確立、それまで渋くて苦いお茶といわれていたゆたかみどりを、味も香りも良く、見た目も美しい「深蒸しのゆたかみどり」に育てました。

◇鹿児島茶を世界に

平成3年のドイツの見本市出展をきっかけに「鹿児島茶を日本から世界へ」という目標を掲げ、海外取引を開始しました。有機栽培茶を求める海外への輸出拡大に向け、基準が厳しいドイツオーガニック認証を取得するとともに、平成10年には自社農園「農業生産法人有限会社ジオ・ファーム」の設立、ドイツに現地法人を設立し、海外向けに開発した高級ブランド「KEIKO」を展開しています。

◇新しい緑茶文化

かごしま産業支援センターの助成事業を活用し、有機・自然栽培のゆたかみどりを加熱処理せず独自の抽出法で瓶詰めにした「ボトリング吟醸茶」や、喜界島の花良治ミカン等で香り付けしたフレーバーティー等、現代の嗜好に合わせて開発しました。また、ペットボトルのお茶が普及した今だからこそ、茶器を使って入れるお茶を楽しみ、日本茶文化を発信する拠点として日本茶喫茶店「らさら」やカフェ「下堂園茶舗」を展開しています。



ボトリング吟醸茶



フレーバーティー

◇今後の取組

「お茶を飲む喜び、売る喜び、作る喜び」を社是とし、「世界に誇る、美味しい鹿児島茶を全国、そして世界中の方々に飲んでいただきたい」との一心で日本茶の普及に取り組んできましたが、緑茶の飲まれ方も時代とともに変わりつつあることから、抹茶の展開やフレーバーティー等新しい楽しみ方と併せ、おもてなしの心ともいえる急須で入れる本来のお茶文化を改めて見つめ直し、高め、次の世代へ伝えながら、海外の人々に日本茶の美味しさを伝えていきたいと考えています。

CONTENTS

- 2 今号の表紙
- 3 私の思い
- 4 よろず支援拠点相談コーナー
- 5 プロフェッショナル人材戦略拠点コーナー
- 6 応援します! 中小企業の経営革新
- 7 わが社の輝く女性! セイカ食品(株) 時任 智恵子さん
- 8 特集 平成28年度助成金の採択企業を追加決定しました
- 10 企業紹介 (株)クリモト
- 11 特集 平成27年度主要事業の支援事例紹介
- 15 取引振興コーナー

平成28年度 鹿児島県経営品質賞「知事賞(大賞)」

私の 思い



医療法人愛誠会 昭南病院
院長 朝戸 幹雄

昭和63年3月 鹿児島大学医学部卒業
平成7年4月 宮崎医科大学(現:宮崎大学
医学部)放射線科 入局
平成7年10月 宮崎医科大学放射線科助手
(現:助教)
平成13年4月 医療法人愛誠会昭南病院 入職
平成18年5月より現職

経営品質向上活動への取り組みについて

当院は初代徳留昌廣先生が昭和21年に曾於市にて開院され、今年で70年間、地域と共に歩んできた病院です。

曾於市は高齢化率37%と医療を必要としている方が多い一方、全国水準での医療資源が乏しい地域であり、生活の活動範囲が限られている患者さん(特に高齢者)が病院を自由に選択する事は難しい地域です。

当院では「医療過疎地域だからこそ『医療の質』を担保する事が重要である」と考え、担保する方法として第三者による評価である「病院機能評価」と「経営品質活動」を取り入れました。ここでは「経営品質活動」に対する私の思いを述べさせていただきます。

そもそも私達は民間の病院であり、公的な医療機関のように資金的な援助を頂きながらの運営ではありません。メディアでも取り上げられているように、病院であっても倒産する時代です。つまり事業を継続するために経営を考える事はどの医療機関でも同様であり、「さらに『医療の質』を上げる」ための設備投資、人材確保、教育への投資には「経営の質」を上げて健全経営を続けることが必須であると強く認識しております。

平成18年、院長就任後に経営について本格的に取り組む中、一般企業の経営ノウハウを活用した「経営品質活動」に触れる機会があり、病院内の所属長約20名と、アセスメント基準書に沿った経営品質活動について勉強しました。その結果、「なぜこの曾於市で医療を行っているのか」「自分たちが曾於市で医療を行っている存在意義は何か」等、普段考えなかったことを考える機会となり、自分たちの目指すべきビジョンを「地域完結型ネットワークを構築する事である」と共通認識し、現在ビジョン達成に向けた活動の真最中であります。

そのような一連の活動を平成25年鹿児島県経営品質賞へ申請させて頂き「優秀賞」、平成28年に大賞である「知事賞」を頂く事が出来ました。まだビジョン達成に向けての途中ではありますが、自分たちが取り組んでいる方向性や考え方、方法が経験豊富な審査員の方々の第三者の視点で「良い」と評価を頂

けた事は、ビジョン達成への障害物を越えていくため、「今の考え方で間違ってた!」と私自身、また職員の大きな自信となりました。

また、第三者評価後に受け取れる「フィードバック会議」は○か×でなく、より良くするためにはという視点で審査員からの具体的な助言や提案を頂く事が出来るため、幹部が考えている現在の課題が共通に認識されているか、を確認する上で重要なツールであると認識しております。なお、8月に行われた当院でのフィードバック会議では所属長他、希望者も含め30名程が参加しており、認識の共有を行った事で今後の改善活動への取り組みスピードが上がる事を期待しております。

ビジョンを共有し、病院内で具体的な行動に移っていく際に『鍵』となるのが職場風土作りです。当院では「本音での会話」と「意識改革」を重点的に取り組み、自ら考え、行動する職員へと成長するような機会を積極的に設けるようにしております。

以上、簡単ながらご紹介させて頂きました当院での経営品質活動の先に、当法人の理念である「患者さまに安心して頂き、自らも納得できる医療」が提供され、曾於市の地域住民、連携する医療・福祉機関の方々から「昭南病院があって良かった」と感じていただけるような病院を目指したいと考えております。



平成28年度鹿児島県経営品質賞
「知事賞(大賞)」授賞式

よろず支援拠点
相談コーナー

成果が出るまでしっかりとサポート！相談は何回でも無料！

よろず支援拠点 支援事例のご紹介

埋もれている「強み」を発見します！

同じような商品やサービスであっても売れるものと売れないものが出てきます。売れない理由として、その商品やサービスが持つ「強み」を、買っていただきたいお客様（ターゲット）に対して的確に働きかけができていないことが考えられます。

相談者にとっては当たり前になっていて特別な強みと感じられないものでも、実は大きな強みになるものがあると考えています。よろず支援拠点では、相談者と一緒に強みを考え、その強みを活かした販売促進や売上拡大の対策を提案いたします。

必ず他の企業に負けない強みがあるものです。その強みを一緒に見つけましょう！



ささエール君

「強み」を生かした広告ツール作成による売上拡大の支援事例

◆事例◆ ～強みを生かしたメニューや看板で売上UPを支援！～

鹿児島市 新港食堂様

【相談概要】新港食堂は、鹿児島市中央卸売市場魚類市場でお寿司や海鮮をメインに扱う老舗の食堂です。現在、魚類市場の建て替えに伴い仮設の建物で営業を行っていますが、店舗が工事現場の奥側にあるということもあり、売上が減少していると相談に來られました。

【支援内容】当店は、市場の関係者だけでなく一般のお客様もご来店いただけます。相談者へのヒアリングで豊富なメニューの中から市場の関係者にも大変人気のあるあまり流通していない鮮魚を取り扱った品を発見しました。そこで、名前だけを載せていたシンプルなものに美味しい鮮魚の写真を入れて食欲をそそる新たなメニュー表作りと、一般のお客様にも気軽に入ってもらえるよう、店の入り口に置く看板に、鮮度にアクセントを置いた新しいデザインをアドバイスしました。

「看板による集客効果もあり、テレビ局の取材も入り、売上UPに繋がりました。」と報告をいただきました。



(新しいメニュー表・看板)

新しく就任したコーディネーターの紹介



青木啓介コーディネーター
H28年9月就任
<得意分野>
店舗運営、販売促進等
<勤務地>
大隅よろず相談窓口



川野拓矢コーディネーター
H28年10月就任
<得意分野>
商品開発、マーケティング等
<勤務地>
鹿児島県よろず支援拠点

◇◇お気軽にご相談ください◇◇

◇鹿児島県よろず支援拠点

所在地：〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号 県産業会館1階

電話：099-219-3740 FAX：099-223-7117 E-Mail：yorozu@kric.or.jp

【相談日】月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分（祝祭日、年末年始を除く）

◇定期的に開催している出張相談会の会場・開催日（詳細・予約は、上記にご連絡ください。）

◆大隅よろず相談窓口（鹿屋市産業支援センター内）毎週火曜日・金曜日

※ 毎月第4木曜日は、鹿児島県大隅加工技術研究センターでも開催しています。

◆北薩よろず相談窓口（薩摩川内市産業支援センター内）毎週木曜日

◆指宿商工会議所 毎月第4金曜日

◆奄美大島商工会議所 毎月第1月曜日・火曜日

◆アイムビル4階会議室 毎月第4土曜日

プロフェッショナル人材戦略拠点コーナー

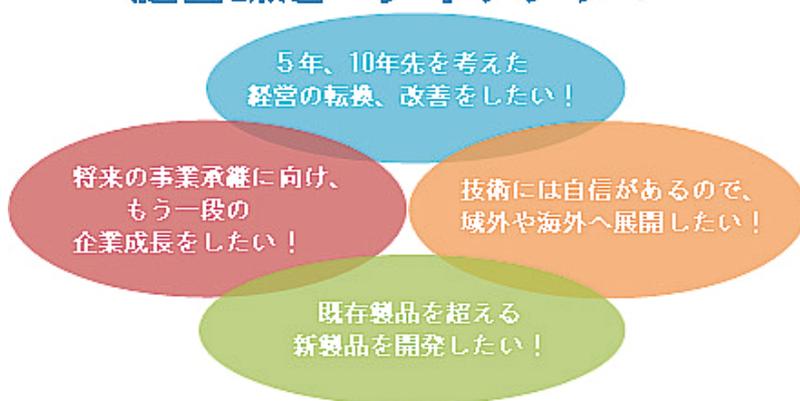
企業のチャレンジを担える人材との
マッチングをお手伝いします！

プロフェッショナル人材戦略拠点事業のご紹介

鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点では、人材戦略マネージャーはじめ4人のスタッフが、県内の中堅・中小企業の新製品開発、新規販路開拓をはじめとした各分野での新たなチャレンジをリードできる人材とのマッチングをサポートします。

今年1月の開設以来、100社を超えるご相談があり、具体の求人活動に入られた25社のうち4社で、プロフェッショナル人材を採用されました！

経営課題へチャレンジ！



新スタッフ紹介



人材活用支援専門員 内田健一郎
平成28年10月就任

企業の成長、新たなチャレンジをリードできる人材とのマッチングをお手伝いし、県内企業の発展、躍進、地域経済の活性化に貢献していきます。

新たなチャレンジに求められる人材の活用を決めるのは経営者自身です。
企業等と人材のマッチングをお手伝いします！！



まずは、プロフェッショナル人材戦略拠点にご相談ください！

【お問い合わせ先】(公財) かがしま産業支援センター内

「鹿児島県プロフェッショナル人材戦略拠点」

TEL : 099-219-9277 FAX : 099-219-9266 E-mail : projinzai@kric.or.jp

応援します！中小企業の経営革新！

～経営者のための経営革新支援制度活用術～

当センター及び県では、事業者が新たな事業活動を通じて経営の向上を図る取り組みを支援しています。このシリーズでは、「中小企業等経営強化法」に基づく経営革新計画を作成、県の承認を受けて支援策を活用し、新事業に取り組んでいる事例を紹介します。



代表取締役 濱田 雄一郎 氏

濱田酒造株式会社

【経営革新計画のテーマ】

『当社初の紙パック焼酎専用工場の新設及び高度な食品安全システム (FSSC22000) 対応工場による焼酎の製造・販売』

<企業概要>

所在地：いちき串木野市湊町4-1

設立：昭和26年7月

資本金：30,000千円

従業員数：315名

業種：酒類製造業

TEL：0996-36-5771

HP：http://www.hamadasuzou.co.jp/

計画承認：平成26年11月26日

Q. 経営革新にチャレンジしようとしたきっかけは

デフレ経済が長期化する中、焼酎の市場は家飲みに移行し、紙パック・大容量商品の需要が高まりメーカー間競争は熾烈を極めてきています。

また、近年の消費者の「食の安心、安全」への高い関心から、より高いレベルの食品安全への取り組みが求められています。そういった状況の中、今後の需要拡大に対応すべく紙パック焼酎対応のボトリング棟や、商品出荷場等を含めた工場を新設する事とし、同時に国際的な食品安全のための認証規格である FSSC22000 認証取得への取り組みを開始しました。

検討を進める中で自社の現状や課題を見極め、事業戦略を明確にする必要性を感じたため「経営革新計画」を作成し、平成26年に県の承認を受けました。



新設工場外観

Q. 経営革新の内容とはどのようなものですか

新工場は平成26年11月に稼働を開始し、以後順調に稼働しています。この新工場の稼働により生産能力が増大し、また、生産効率の向上にも大きく貢献しており、紙パック焼酎の販売実績も順調に推移しています。資金についても経営革新計画の承認を受けた事により、新工場建設に際し政府系金融機関の低利融資を活用する事ができました。

もう一つの取り組みである FSSC22000 に関しては、認証に向けたプロジェクトチームを組成しました。食品安全、フード・ディフェンス等を強化し、当社の品質保証力を向上させ、お客様に安心・安全な商品をお届けすべく FSSC22000 の認証取得に向け、現在取り組みを進めています。

Q. 今後の事業展開について教えてください

明治元年創業の濱田酒造はいくつもの時代を超えて伝統を受け継ぎ、鹿児島焼酎づくりをしてきました。本格焼酎500年の歴史は、焼酎を愛する人たちの味覚によって支えられてきた生活の中の文化でもあります。

『本格焼酎を真の國酒へ、更には世界に冠たる酒へ』本格焼酎の輝ける未来にチャレンジすることが、濱田酒造に課せられた使命でもと考えています。

■ 経営革新支援制度のご案内 ■

新商品の開発・生産、新サービスの提供など新たな事業活動を通じて、経営の向上を図ること（経営革新）に積極的に取り組む中小企業を支援しています。

- 【承認基準】 ①新商品の開発又は生産、新役務の開発又は提供など新たな取り組みであること。
②付加価値額と経常利益の数値目標が次のとおりであること。

経営指標 \ 計画年数	3年	4年	5年
付加価値額（営業利益+人件費+減価償却費）	9%以上	12%以上	15%以上
経常利益（営業利益-営業外費用）	3%以上	4%以上	5%以上

【支援策の内容】 ①政府系金融機関による低利融資 ②信用保証の特例 ③県補助金 など

【お問い合わせ先】 県庁経営金融課 経営支援係

TEL：099-286-2944（直通） FAX：099-286-5576 E-mail：shien@pref.kagoshima.lg.jp

わが社の輝く女性！

今号は、大正13年生まれのロングセラーの銘菓「ボンタンアメ」をはじめ、「兵六餅」やアイスクリームの「南国白くま」など菓子や冷凍食品の製造・卸メーカーのセイカ食品株式会社で入社以来、アイスクリームの商品開発に取り組んでいる乳業本部研究開発室の開発担当主任の時任智恵子さんです。

セイカ食品株式会社

本社：鹿児島市西別府町3200-7
工場：鹿児島市唐湊4-4-5
創業：明治36年
TEL(代表)：099-284-8111
E-mail：kaiatsu@seikafoods.jp
URL：http://www.seikafoods.jp

時任 智恵子

乳業本部研究開発室主任

鹿児島市出身
平成10年入社
◇趣味は読書・映画鑑賞・
カフェ巡りです。



◇会社紹介

弊社は、菓子問屋として1903年の創業以来、菓子・アイスクリーム・冷凍食品の製造・卸売業を軸に事業を展開しております。

現在ではスポーツ事業、パン製造業、介護事業等をグループ内に擁し、複合的な機能を持つ企業グループとして、より多くのお客様に食と健康の提供を通じた満足をお届けしたいと考えております。



ボンタンアメ・兵六餅

◇会社での担当部署は

「南国白くま」を代表とするアイスクリーム部門で、新商品の開発を担当しております。

新商品の開発は春夏・秋冬の年2回、5名の開発メンバーで毎回数百のアイデアを提案します。

市場調査等を踏まえて各自が企画立案し、採用されれば、原材料の配合から試作品作り、パッケージデザイン、食品衛生法やJAS法に則った表示作成に至るまでの一連の業務を担当します。年間では、約20品の新商品・リニューアル品を開発しています。

◇入社のきっかけは

農学部で学んだ知識を活かし、地元鹿児島で食に携わる仕事がしたいと考え、アイスクリームの研究開発職の募集に応募しました。

実は、学生時代もアイスクリームショップでアルバイトをしており、「アイス好き」がきっかけで現職に巡り会えたのかもしれない。

◇仕事上での印象深い体験談など

入社して最初に手掛けた商品が、店頭で並んだ時の感動は忘れられません。先輩に一つ一つ教わりながら、試行錯誤して発売までこぎつけた商品だったので、売場でお客様が手にするのを見かけた時の喜びはひとしおでした。今でも、自分達の手掛けた商品を売場で見かけると嬉しくなると同時に、お客様の反応がつい気になります。

◇商品開発に対する思いや心がけていることは

商品開発として常に心掛けていることは、お客様に「美味しい！」と言って食べて頂ける商品作りです。自分も食べたいもの、買いたいものを基準に、市場動向や流行を踏まえて商品開発を行っており、そのための情報収集は欠かせません。そのせいか、アイスに限らず、新商品を見かけると気になって、思わず買ってしまうこともしばしばです。



南国白くまシリーズ

◇会社への思いや抱負について

「ボンタンアメ」や「南国白くま」という先輩方の残して下さった商品を守り育てると共に、お客様に永く愛される新たな商品を生み出すことが今後の目標です。

商品開発は、自分が考えたものを商品化していく、とてもやり甲斐のある仕事ですが、その反面、大きな責任も伴います。

これからも、商品を通してお客様に本物の満足をお届け出来るよう、日々商品開発に精進していきたいと思っています。



平成28年度
公益財団法人 かがしま産業支援センター
助成金の採択企業を追加決定しました！

【食品加工技術強化助成金】

食品関連企業が求める加工上の技術的ニーズと機械製造業者のもつ技術的シーズをマッチングし、機械装置等の試作開発を助成するものです。

○**食品加工技術強化支援事業**

機械装置の試作開発経費の一部助成

企 業 名	概 要
ペンション菜の花館（指宿市）と 鹿児島ケーブ（日置市）	高温泉熱を活用した温泉塩製造機の試作開発
(有)竜乃家（鹿児島市）と (株)A・R・P鹿児島事業所（鹿児島市）	和菓子専用のカット機械の試作開発
大口酒造（伊佐市）と (株)フジヤマ（鹿児島市）	さつま焼耐熟成促進装置の試作開発

【中小企業等外国出願助成金】

国際的な事業展開や知的財産権侵害品へ対応するため戦略的な外国への特許出願等を助成するものです。

（募集期間：8月17日～9月16日）

○**中小企業等外国出願支援事業**

外国の特許出願等に要する経費の一部助成（特許、意匠・商標・実用新案、冒認対策商標）

区分	企 業 名	発明の名称、または商標の内容
特許	マトヤ技研工業（曾於市）	鶏ボンジリの除骨装置
	飛鳥電気（鹿児島市）	濾過装置、それを備えた散布装置および濾過方法
商標	(有)二幸食鳥（鹿児島市）	（商品名）
	加治木産業（始良市）	（商品名）
	井本 博之（出水市）	（屋号及びマーク）

広告

知財総合支援窓口

知的財産に関する悩み事はありませんか？

特許や商標など知的財産に関する悩みを、アイデア段階から出願支援など幅広く相談をお受けします。窓口にいる支援担当のほか、弁理士や弁護士など様々な分野の専門家や、関係する支援機関とも連携してワンストップサービスをご提供。



先ずはお気軽に
ご連絡ください!! **☎099-295-0270** 相談は予約制
E-mail chizai@ikic.or.jp HP <http://www.ikic.or.jp>

公益社団法人鹿児島県工業倶楽部

【利用時間】平日 8:30～17:15
 【休館日】土曜・日曜・祝祭日・年末年始
 鹿児島市名山町9番1号(県産業会館 中2F)

【地域活性化起業家支援助成金】

過疎地域などで新たに卸・小売業、サービス業を起業する予定者や起業2年未満の事業者を対象に助成するものです。
(募集期間：7月19日～8月19日)

○起業促進支援事業

起業に必要な店舗等借入費及び改装経費等の初期投資に要する経費の一部助成

氏名	概要
川埜 麗 (鹿屋市)	リサイクル品を楽しむ生活を提案する店舗の開業
久保 健市 (奄美市)	過疎集落の空き家対策と集落活性化の一助としてのゲストハウスの開業
竹井 知子 (鹿屋市)	人と人を繋ぐ食情報の発信基地としてのカフェ開業
長倉 周作 (鹿屋市)	地域の要望に応えられる自動車板金・塗装業の開業
濱川 智子 (日置市)	地域を活かし、家庭に寄り添った児童発達支援事業
檜物 初男 (日置市)	緑の山々と棚田広がる地で、自然に囲まれながら食事が楽しめる洋食店開業
益山 耕司 (肝付町)	地域の食材を生かしたうどん店の開業
米倉 隼志 (薩摩川内市上飯町)	過疎化の進む離島における美容室開業

○スタートアップ支援事業

オフィス賃料、人件費、設備費等創業初期に要する経費の一部助成

企業等名	概要
㈱ありまさん家 (鹿屋市)	住み慣れた地域で最後まで過ごすための高齢者の生活支援事業
石元淳平醸造 (阿久根市)	九州産にこだわった地域オリジナル味噌の製造販売による地域振興
香果屋 (南種子町)	種子島南端の観光地(門倉岬)で、地元の食材を用いた食品及び飲料を提供し、島の魅力を伝える飲食店の開業
喫茶&洋風居酒屋 40 (垂水市)	体験型観光プランの充実と地産地消飲食サービスの展開
食事処 真砂 (日置市)	山と田圃に囲まれた地で、古民家を改築し、海鮮丼、美味しさ溢れ、笑顔いっぱいのお店づくり
STARISE アクロス (鹿屋市)	婚活イベント運営を通して、独身者への結婚活動を支援
㈱知覧農園 (南九州市)	知覧茶小売業を行う中、知覧茶に興味をもってもらうための手もみ教室開設に伴う地域活性化促進事業
ながしまラッコ教室 (長島町)	本格的な子育てサロンや母親の社交場等の開設～子育て親のワンストップサービス所
新富マルシェ (肝付町)	近隣に食料品店が存在せず、移動手段のない高齢者などの買い物弱者支援のための店舗開設と宅配サービス事業
NAIL HOUSE illri (曾於市)	コンテナハウスで実現する非日常的空間！特別な癒しと美の時間を提供

広告

飲食店の開業ツールは、全て美光社におまかせ！

店長・オーナー様が開業準備に忙しい中、開業時に必要なツールを、美光社が一手にお引き受けします。

接客用品	ディスプレイ用品	スタッフ用品	事務用品
<ul style="list-style-type: none"> ●店内ポスター (A1×2) ●A4メニュー (両面ラミネート仕上) 5組 ●メニュー写真撮影 (5点まで) 	<ul style="list-style-type: none"> ●のぼり旗セット (600×1800) ※ポール&スタンド2個 ●イーゼル (1800H・色:DB) 	<ul style="list-style-type: none"> ●和スタイリング 作業衣(上下)・和帽子 ロングエプロン(2人分) ●和ニットポロシャツ (2人分) 	<ul style="list-style-type: none"> ●座版(ゴム印・スタンパー) ●名刺(100枚・4箱) ●スタンプカード (100枚・1箱)

飲食開業デザインパック ▶ 200,000円～[税抜] ◎内訳:印刷・材料代100,000円+デザイン100,000円～

※上記内容は集客人数20名程度の店舗を目安とします。※デザインの打合せにつきましては初回訪問取材、それ以降はTEL・FAX・メールにて打合せ。※デザインからの看板制作・チラシ印刷・袋後・各種印刷など、別料金で承ります。※店舗デザイン、内装インテリア、照明器具、演出・ディスプレイ、販促・POP、運営備品、陳列什器なども承ります。※詳細はお気軽にお問合せ下さい。(店舗用品総合カタログより別料金で発注出来ます)

創業25年、経験35年の安心。

有限会社 美光社

●詳細・お問い合わせは・・・

Tel.099・218・3400

お気軽に
お電話
ください!



〒890・0005 鹿児島市下伊敷2丁目7番12号 | Fax.099・218・3399

美光社

検索

企業紹介

株式会社クリモト

■会社概要

株式会社クリモトは、ビル用、店舗用サッシの製造業として、昭和46年に鹿屋市で創業し、昭和51年に工場拡張のため、肝付町（旧高山町）へ移転、昭和59年には株式会社クリモトに商号変更しました。昭和62年に日本工業規格表示工場に認可され、平成25年、新 JIS 認証を取得しました。

現在、住宅用・ビル用・店舗用アルミサッシ、エクステリア製品、ステンレスフロント、スチールドア、ガラス工事、建築金物、各種曲加工品、複合パネル、木製建具、家具等の企画・設計・製造・施工まで一貫して行っています。



生産第一課工場内観

■当社の優れた技術

当社の生産第一課は、県内外ビルダーからの受注を主にビル用・店舗用サッシ、エクステリア、カーテンウォール、トップライト等を製造する部門です。多種多様なニーズに対応するため、CNC加工機、油圧式高速アルミ切断機など各種機器を導入し、正確でスピーディな加工、品質の高い製品作りに努めています。

生産第二課は、外装パネル、ステンレスフロント、スチールドアを主にステンレス手すり、各種曲物、建築金物の製作加工を行っています。NC付の新鋭機等を導入し、レーザー加工機による薄板から厚板、パイプなどの高速加工等、お客様の要望に沿う精密な製品を提供しています。



ドイツ・トルンプ社製 TruMatic 6000

生産第三課は、三菱樹脂(株)のアルミ及びステンレス樹脂複合板を使い、オフィスビル・商業施設内外装をはじめとしたパネルの製作加工を行っています。複合板は耐水性、防火性、耐食性、耐候性、断熱性等に優れており、アルミでは不可能とされていた6000mmの外装パネルもアルミ及びステンレス樹脂複合板と自社オリジナルアルミ型材により製作可能となり、より目地の少ない景観を可能にしています。

株式会社クリモト

代表者：代表取締役社長 尾迫 勉

所在地：肝属郡肝付町富山1715

創業：昭和46年6月

資本金：3,000万円

従業員数：100名

事業内容：ビル用・店舗用鋼製建具製造、
建築・機械板金

TEL：0994-65-0800

FAX：0994-65-0900

URL：<http://kk-kurimoto.co.jp/>

この複合パネルは、全国の様々なビルや商業施設に施工されており、博多駅のコンコースの天井パネルとしても使われています。

塗装課では、既設の手吹き塗装、焼付塗装ラインに加え、高温焼付自動静電塗装ラインを導入し、工程の短縮、高品位塗装を目指しています。また、手吹き塗装で長尺物、重量物にも対応、建築製品や照明器具のフレーム、二輪車関連部品の塗装も積極的にを行っています。



【当社製品】
レーザー加工品



【施工事例】外装パネル
（アルポリック）

■基本方針

当社では、「みんなしあわせになろう（会社の一体化）」「経営計画の達成（経営にすじをとおす）」「少数精鋭主義（高能率・高賃金）」「コストダウンの徹底（ムダの排除）」を基本方針にして、お客様の多様な要望に応えられる製品の提供に努めています。

また、かごしま産業支援センターの事業を活用し、専門家の支援により4年毎の中期経営計画を作成しました。今期は第2次中期経営計画の3年目です。今後もこの経営計画に基づき製造技術の研究、製品の改良・開発に努力を続けていきたいと思ひます。

■今後の展望・抱負

大隅・鹿児島・福岡支店、国分・宮崎営業所を拠点に全国へと販売のエリア拡大を目指しています。

また、当社独自の技術の更なる研鑽を重ね、現在主力のアルミサッシから、今後は樹脂サッシへの展開、複合パネルにおいても、アルミの複合パネルからステンレスの複合パネルの製造にも注力しており、新素材の製品でも全国展開を目指そうと考えています。



かごしま産業支援センター 平成27年度主要事業の支援事例紹介

(公財) かごしま産業支援センターでは、県内中小企業の総合的な産業支援機関として、新事業創出、戦略的産業振興、地域資源活用、研究開発・技術、マーケティング、情報化等の様々な支援に積極的に取り組んでいます。今号では、平成27年度の主要事業の支援事例をご紹介します。

◇新事業創出等支援

○専門家派遣事業

創業者や中小企業等の経営、情報化、販売、マーケティング等の様々な経営相談に対応して、センターに登録している民間の専門家を派遣し、診断助言を行いました。(採択12件)

企業名：藤安醸造(株)
所在地：鹿児島市谷山港 2-1-10
業種：味噌・醤油製造業

《テーマ》
ムダ削減による生産性の向上及び
管理者育成・意識改革



《生産性向上のための会議風景》



《改善後の製品置場》

《支援内容・成果》

トヨタ生産方式に基づく生産性向上や現場改善等を得意とする専門家を企業に10回派遣し、ムダや残業の削減、意識改革等の取り組みを支援しました。

製品置き場のレイアウト変更を支援した結果、通路が広くなり台車同士の干渉もなく一人当たりのピッキング時間が15分短縮できました。また、棚卸時間の短縮にもつながりました。さらに、適正在庫の考え方を学んだことで製造プロセスを見直すきっかけとなりました。

○中小製造業者創業・新分野進出等支援事業

創業、新たな分野への進出又は規模拡大に取り組む中小製造業者（今後製造業を営もうとする方を含む）に対し、経営計画の策定や人材育成、研究開発、販路開拓等に要する経費の一部を助成しました。(採択33件)

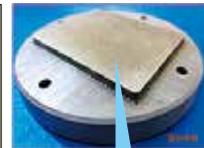
企業名：アロン電機(株)
所在地：薩摩郡さつま町
永野950
業種：生産用機械器具製造業

《テーマ》
ハニカム金型の加工方法開発及び
試作品開発

《支援内容・成果》

自動車・農業機械のディーゼルエンジンの排気ガス浄化セラミックフィルターを押し成型するための深溝ハニカム金型の加工方法の開発を支援しました。

従来は5mmが限界であった超硬材で8mmの深溝加工を達成し、新規取引先へ販売を開始しました。



《深溝ハニカム金型》

企業名：三州産業(株)
所在地：鹿児島市南栄4-11-2
業種：農業用機械製造業

《テーマ》
木質系及び竹質系バイオマス燃料
温風暖房機の開発

《支援内容・成果》

環境に優しい木質ペレットを燃料とするビニールハウス用の温風暖房機の開発を支援しました。

独自技術（特許申請中）による木質系バイオマス燃料温風暖房機を開発し、販売を開始しました。



《木質系バイオマス燃料温風暖房機》

○地域活性化起業家支援事業

過疎地域等定住人口の少ない地域において新ビジネスや雇用を創出し、地域の活性化を促進するため、当該地域で起業を志す方等の起業初期段階に要する経費の一部を助成しました。(採択47件)

企業名: bagel+ (ベーグルプラス)
所在地: 日置市伊集院町
猪鹿倉25
業 種: パン製造・小売業

《支援内容・成果》
日置市のお茶やいちご、オリーブ等様々な地元特産品や食材を生かしたベーグルなど新たな商品開発にも取り組み、地域に根ざし愛される店の起業に要する経費の一部を助成しました。



《bagel+ (ベーグルプラス) 店舗内観》

《テーマ》
地元の食材を生かし手作りにこだわったベーグルやお菓子の製造・販売

企業名: いなかや
所在地: 薩摩郡さつま町
湯田1354-30
業 種: 各種食料品小売業

《支援内容・成果》
さつま町湯田地区は、高齢者の多い地域であり、独居老人も多いことから、これらの生活弱者の方々に商品を売るだけの店ではなく、「安心」、「便利」、「手軽さ」に応えられるとともに、「配達サービス」を行う当該小売店に対して創業初期段階に要する経費の一部を助成しました。



《いなかや店舗内観》

《テーマ》
高齢化率の高い地域のニーズに応える食料品小売店の展開

◇戦略的産業振興支援

○中核的企業創出プログラム事業

自動車、電子、食品、環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ関連の成長産業において、本県の中核的企業を育成するため、経営計画に沿って実施する人材育成、研究開発、販路開拓、専門家招へい等の取組に要する経費の一部を助成しました。(採択5件)

企業名: マトヤ技研工業(株)
所在地: 曾於市末吉町
南之郷3050-6
業 種: 省力化機械製造業

《支援内容・成果》
食肉処理場で手作業で行われている豚枝肉助骨の胸膜切込み作業と豚枝肉の腹脂肪の剥離作業の省力化装置の開発を支援しました。
豚枝肉助骨の胸膜を切るロボットアームの選定と刃物ユニットの構築を行い、腹脂肪の剥離機の実証試験を実施しました。
また、市販化に向けて展示会でPRを行いました。



《胸膜切・先端切込みロボット》

《テーマ》
食肉生産現場における重労働の軽減と生産性を向上させる食肉処理機器の開発

企業名: 小城製粉(株)
所在地: 薩摩川内市
隈之城町1892
業 種: 製粉・製菓業

《支援内容・成果》
国産米粉を欧米やアジア諸国に販売するため、アレルギー等の安全性に対するエビデンスの確立と新商品の開発を支援しました。
米粉を使った麺やパン等の新商品の試作を行い、海外の展示会等に出品しました。また、米粉材料の海外取引を開始しました。



《開発した米粉麺》

《テーマ》
欧米・アジア諸国への販路展開を目指した国産米粉の安全性・国際規格化に向けてのエビデンスの確立と新商品開発

○重点業種研究開発支援事業

自動車、電子、新成長分野関連産業（環境・新エネルギー、健康・医療、バイオ関連産業）に係る新技術や新製品の研究開発を行う中小企業者等に対し、その経費の一部を助成しました。（採択5件）

企業名：薩摩酒造(株)
所在地：枕崎市立神本町26
業種：酒類、清涼飲料、果汁
その他飲料の製造販売
並びに輸出入



《黒糖液化麴を利用したシロップ》

《テーマ》
高機能性麴食品素材化のための実
用化研究

《支援内容・成果》

焼酎麴が有する健康機能性に着目し、鹿児島大学の研究シーズ（製法特許）を用いて、抗酸化能を高める液化麴を生成するための実用化研究及び機能性の高い食品素材の試作開発に対する取り組みを支援しました。

本研究では、サツマイモと黒糖それぞれを組み合わせた新たな機能性食品素材を試作し、「サツマイモ液化麴」は工業的にも十分に製造可能であること、「黒糖液化麴」は配合割合を調整することにより、シロップとしての用途が広がることを確認しました。

今後、自社レストランにおけるデザート素材として活用するとともに、実用化に向けた大型処理試験を行う予定です。

○高付加価値商品開発・販路開拓等支援事業

専属人材を活用して、付加価値の高い商品づくり（商品開発・改良や国際的な商談会への試作品出展等）を行う県内の食品関連事業者に対し、その経費の一部を助成しました。（採択32件）



(株)アスリート食堂
《ダチョウのコロッケ》



鹿児島くみあい食品(株)
《奄美パイア漬(しそ味・しょうゆ味)》



(株)下園薩男商店
《旅する焼エビ3種類》



(株)樹楽
《桜島灰干し常温ぶり》



中原水産(株)
《だし黒酢ジュレ》



(有)ふくどめ小牧場
《サラミ・ピカンテ》



(株)本坊商店
《スイートルール(安納芋・知覧茶)》



(有)松山
《カシャモチ饅頭、島桑の葉煎餅》



(有)森山水産
《ハチノミの煮込み》



(有)屋久島薬草販売
《うっちーウコン》

◇地域資源活用

○地域資源活用・農工商等連携新事業創出支援事業

県内の農林水産物等の地域資源を活用し事業化を目指す中小企業者等や県内における農工商連携の促進に資する取組に要する経費の一部を助成しました。(採択6件)

企業名：(有)興紬商店
所在地：大島郡龍郷町中勝812
業種：織物業

《テーマ》
大島紬ハイブランド洋装品の開発
及び販路開拓

《支援内容・成果》

地域資源である大島紬の活用を図るため、多彩な色緋が表現できる「地摺り込み染色緯緋緋技術」を用いて素材を洋装用絹糸へ変えることや特殊な組織織で重厚さを表現すること等による大島紬洋装品の開発と販路開拓に要する経費の一部を助成しました。



《ショール》

企業名：かねだい食品(株)
所在地：南九州市川辺町
平山6076
業種：水産加工食品製造

《テーマ》
さつまいもと鹿児島魚の中落ち
を使用した新商品の開発と販路開拓

《支援内容・成果》

鹿児島を代表する特産品のさつまいもと鹿児島で水揚げされるカンパチの中落ち身を使い、子どもが手軽に食べられるアレルギーフリーで栄養価の高い新商品の開発及び販路開拓に要する経費の一部を助成しました。



《おさつフィッシュ》

◇研究開発・技術支援

○新事業研究開発助成事業

新技術、新製品等の開発など技術高度化を志向する中小企業者等に対し、研究開発や試作品開発等に要する経費の一部を助成しました。(採択2件)

企業名：国分電機(株)
所在地：霧島市国分川原 1050-2
業種：照明器具等の開発・製造・販売

《テーマ》
アルミ合金による照明用ヒートシンクの試作開発



《ヒートシンク》

《支援内容・成果》

アルミ合金を用いたダイキャスト技術（金型鋳造法）による照明用ヒートシンク部品の試作開発を支援しました。

本研究では、金型の取り扱いや鋳造条件の検証、ヒートシンク部品の試作、量産のための問題点抽出等を実施しました。

今後、実用化に向けて、コストダウンに向けた検討や試作による製造ノウハウの蓄積などに取り組む予定です。

◆◆◆ 取引振興コーナー ◆◆◆

全国最大規模の機械要素技術展への出展を支援

東京と大阪で開催される全国最大規模の機械要素技術展に、当センターがブースを確保し、出展を希望する県内中小製造業者に展示スペースを提供して、新規販路開拓を支援しました。



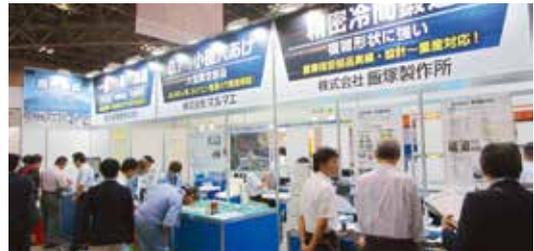
会場風景(東京)

◇機械要素技術展(東京)

平成28年6月22日(水)～6月24日(金)

会場：東京ビッグサイト

出展企業	(株)飯塚製作所	鹿児島精機(株)
	キリシマ精工(株)	(株)東郷
	(株)中川製作所 樋協工場	(株)マルマエ



鹿児島県ブース(東京)

◇機械要素技術展(大阪)

平成28年10月5日(水)～10月7日(金)

会場：インテックス大阪

出展企業	アロン電機(株)	鹿児島ケース(株)
	(株)サツマ超硬精密	(株)南光



鹿児島県ブース(大阪)

下請かけこみ寺のご案内

～企業間取引に係るトラブルや悩み相談(無料)～

当センターでは、「下請かけこみ寺」を設置しています。

中小企業の取引上の悩みの相談に、企業間取引や下請代金法などに詳しい相談員が無料で相談に応じています。必要に応じて相談者の近くの弁護士に無料で相談を行うことができます。

また、この下請かけこみ寺事業の一環として、「移動弁護士相談会」を開催しています。

※相談は無料で秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

【下請かけこみ寺】フリーダイヤル 0120-418-618 または 099-239-0260

【(公財)かごしま産業支援センター】取引振興課：099-219-1274

相談日は以下のとおりです。

下請かけこみ寺 随時(土日・祝日・年末年始を除く)
 無料移動弁護士相談会 平成28年12月7日(水) 鹿屋市 鹿屋市産業支援センター
 (今後実施分) 平成29年2月1日(水) 指宿市 指宿市民会館

※相談時間は、13:00～16:00です。



「心のサプリ誕生」

- 睡眠の質が悪い方
- 最近なんだか、疲れが抜けない。
- ストレスの多い環境で心身ともにへとへと…。
- 女性ホルモンの変化による体調不良。
- やる気の低下や、イライラが多い。

「愛用者さまのお声」

「よく眠れて疲れが…」

「麹の和み力」を飲む前は、寝ても疲れがとれない感じがしていたが、麹の和み力を飲むと、短い睡眠でも次の日の目覚めがよく、しっかりと仕事することができまます。
(40代男性 鹿児島県鹿屋市在住)
1日2粒

「ストレスにも、お肌にも…」

年齢的にもホルモンバランスが気になり始め、顔のくすみや目尻周辺のシミをどうにか改善したいと考えていました。「麹の和み力」は麹とニンニクが入っているので、きつと体に良いだろうという軽い気持ちで飲んでいたのですが、1週間〜10日が経過する頃には、化粧ノリが良くなって顔全体が明るくなったように感じました。そのまま飲み続けていると、以前より気になっていた目尻周辺のシミが薄くなっていくことに気づき驚きました。出産直後から残って消えなかったシミも色が薄くなり、ほとんど気にならないくらいまで変化しています。日常的に感じていた倦怠感を感じなくなり、心身ともにたいへん調子が良いので、私には必需品になっています。

ペンネーム りょうママ
熊本県益城町 女性40代

麹とニンニクの

不思議な癒し力をあなたに。



薩摩の農文化を世界へ

日本有機株式会社

〒899-8604 鹿児島県曾於市末吉町諏訪方 4122 e-mail:joc@e-kamo.co.jp

TEL (0986) 76-1091 FAX (0986) 76-6554 <http://nihonyuki.jp>

ISO審査
教育・研修

ISO広場

地元で安心
コストも安い

審査機関を選べる、JAB・ANABを選べる

南日本審査株式会社

〒899-5431 鹿児島県始良市西餅田 3344-2

TEL: 0995-64-5727

FAX: 0995-64-5078

URL: <http://www.minami-sinsa.com> お気軽にご相談ください

情報 KISC AUTUMN 2016

発行者：公益財団法人 かがしま産業支援センター
〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館2F

TEL: 099-219-1270 (代表)
FAX: 099-219-1279
E-mail: kisc@kric.or.jp
URL: <http://www.kric.or.jp>